

2018年12月9日 東京・中野サンプラザ

患者の声を「行政」に反映するには

～「反映する」シリーズ第1弾～

患者の声協議会 第46回勉強会のご案内

患者の声協議会はこれまで、医療に関するさまざまな現状や問題について勉強会を重ね、医療政策には医療機関、学会、行政、立法など、多くのステークホルダーが関与していることがわかりました。そこで、こうした関係機関に対して、患者・市民はどのようにして意見、希望を反映させられるかをシリーズで考えたいと思います。

第1弾として、行政に対する働きかけについて議論します。医療行政は法律を施行する厚生労働省や、法律に基づいて地域の医療体制を構築する都道府県などの自治体があります。

患者・市民は行政機関とのコミュニケーションをどう図ればよいか、一緒に考えてみませんか。質疑応答・ディスカッションの時間も設けております。奮ってご参加ください。

■ 患者の声協議会 第46回勉強会

「患者の声を「行政」に反映する
～「反映」するシリーズ第1弾～」

■ 日時：2018年12月9日（日）13:30～16:00

■ 会場：中野サンプラザ7階研修室（添付地図を参照）

■ プログラム

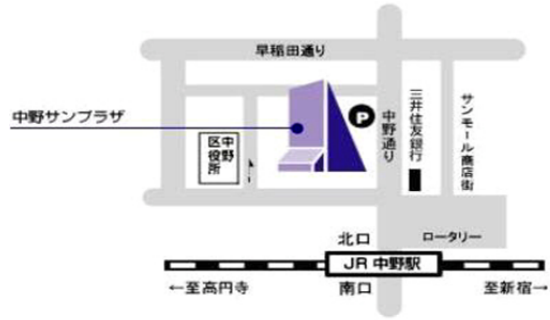
- ・主催者挨拶 長谷川三枝子（代表世話人）
- ・問題提起 「医療、看護、学会、行政、立法など幅広い医療分野に、患者の声をどのように反映させていけばよいのか」 埴岡健一（世話人）
- ・講演1 聖路加国際大学大学院看護学研究科教授（看護情報学分野） 中山和弘教授
テーマ「患者中心の意思決定に必要な情報とは」
- ・講演2 岐阜県難病団体連絡協議会（日本リウマチ友の会岐阜支部会長） 増田光子氏
テーマ「岐阜県『福祉のまちづくり』に参画して」
- ・参加者とのディスカッション

■参加費：資料代として

会員・賛助会員 500円、一般 1000円。

（当日、受付でお支払いください）

- 会場地図：東京都中野区中野 4-1-1
JR中野駅、地下鉄東西線の中野駅
北口より徒歩 5 分



- 参加申込：
kanjanokoe@gmail.com 宛
メールで11月30日(金)までにお申し込み
ください。

※ メールでのお申込には以下をご記載ください。

患者の声協議会の第46回勉強会に参加を申し込みます

団体名： _____

ご芳名： _____

役職： _____

連絡先： _____

会員種別： 正会員 個人賛助会員 団体賛助会員 一般